



交差点で普通車と歩行者が衝突!

市街地の無信号交差点は要注意

7月30日(火)午前9時7分ころ、下関市の市道交差点で、普通乗用車(20歳代女性運転)と道路横断中の歩行者(90歳代女性)が衝突し、歩行者が亡くなる交通事故が発生しました。

本年の交通死亡事故のおよそ半分が交差点で発生しており、その内、市街地の信号機のない交差点が半分以上を占めます。

交差点には、多くの危険が潜んでおり、確認すべき情報がたくさんあります。交差点では、周囲をよく見て、確実に安全であることを確認してから進入しましょう。

一瞬の
不注意が...



取り返しのつかない
重大交通事故に...

【交差点では確実な安全確認を】

○ 交差点を意識した運転を

「市街地」の道路は交差点の連続と考えて、ひとつの交差点を抜けたら、次の交差点を探すぐらいのつもりで運転しましょう。

○ まず、止まる

一時停止の標識があるときは、停止線や交差点の直前でまず停止しましょう。

○ いつもの交差点こそ要注意

通り慣れている交差点ほど、警戒心が乏しくなるという「油断の心理」を自覚し、安全確認をしっかり実行しましょう。

